

持続的な企業価値の向上と人的資本に関する研究会について

令和 2 年 1 月
産業人材政策室

1. 開催趣旨

- 第四次産業革命などによる産業構造の急激な変化、少子高齢化や人生 100 年時代の到来、個人のキャリア観の変化など、企業を取り巻く環境は大きな変化を迎えている。
- こうした中、企業が事業環境の変化に対応しながら、持続的に企業価値を高めていくためには、事業ポートフォリオの変化を見据えた人材ポートフォリオの構築やイノベーションや付加価値を生み出す人材の確保・育成、組織の構築など、経営戦略と適合的な人材戦略が重要となる。
- 同時に、令和元年 6 月に策定された「成長戦略フォローアップ」にもあるように、機関投資家などとの関係において、企業価値向上に向けた人的資本の非財務情報の活用も重要となる。
- 以上を踏まえ、経営環境の変化に応じた人材戦略の構築を促し、中長期的な企業価値の向上させる観点から、人材戦略について経営陣、取締役、投資家がそれぞれ果たすべき役割、投資家との対話の在り方、関係者の行動変容を促す方策等を検討するため、本研究会を開催する。

2. 研究会の進め方

- 1 月中旬より、月 1 ～ 2 回程度開催。年度内を目途に、中間的な整理を行う予定。
- 人材戦略について経営陣、取締役、投資家がそれぞれ果たすべき役割、投資家との対話の在り方、関係者の行動変容を促す方策等について、順次議論していく予定。